

工事写真報告書

工事番号 平成 29 年度

工事名 F 様 邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事

工事住所 小郡市 美鈴が丘

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



外観



外観



外観



外観



屋根

この素材はセメント:アスベスト(又は^ル繊維)が85:15で作られています。

表面の塗装が新築当時はアクリル塗装を焼き付けており、7年ぐらい経過すると表面の防水効果が低下し、だんだん反りや割れが生じてきます。



屋根

劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っている場合、処分費がかなりかかりますので、早めの塗装と維持をお勧めをします。



屋根

同上



破風板

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます。



破風板

旧塗膜の剥がれが見られます。

このまま塗装をしても、旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレンで除去し、専用下塗で下地処理をおこなう必要があります。



帯

同上



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の
塗装をしていきます。



軒天

同上



換気フード

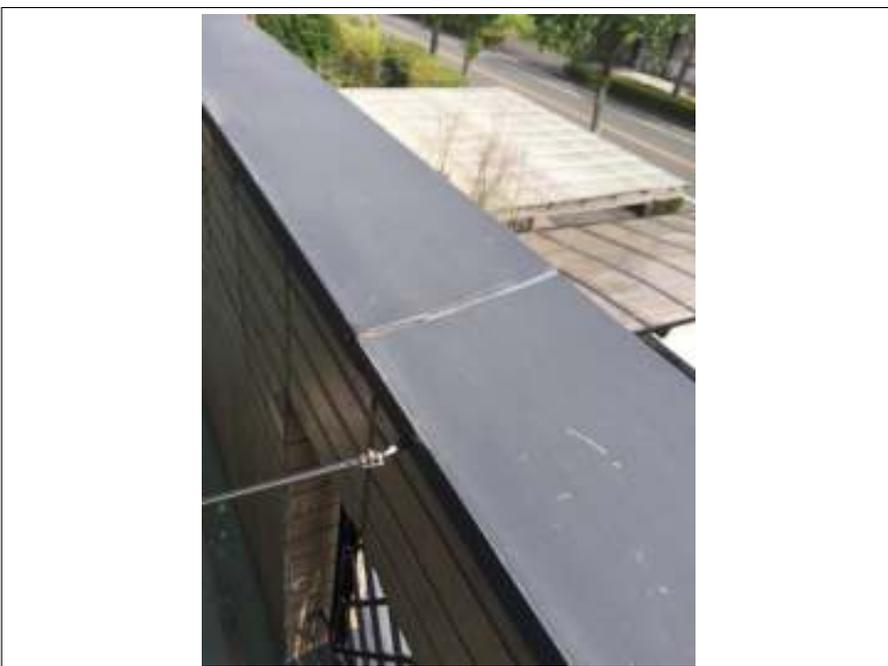
この部分は鉄、スチール素材になり
ます。劣化するとサビが発生してき
ますので塗装が必要です。



小庇

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



笠木

同上



土台水切り

同上



樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。
劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



その他配管

同上



玄関柱

同上



外壁 劣化部

劣化している部分があります。
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや
建物の寿命につながりますので、早
めの補修や塗装をお勧め致します。



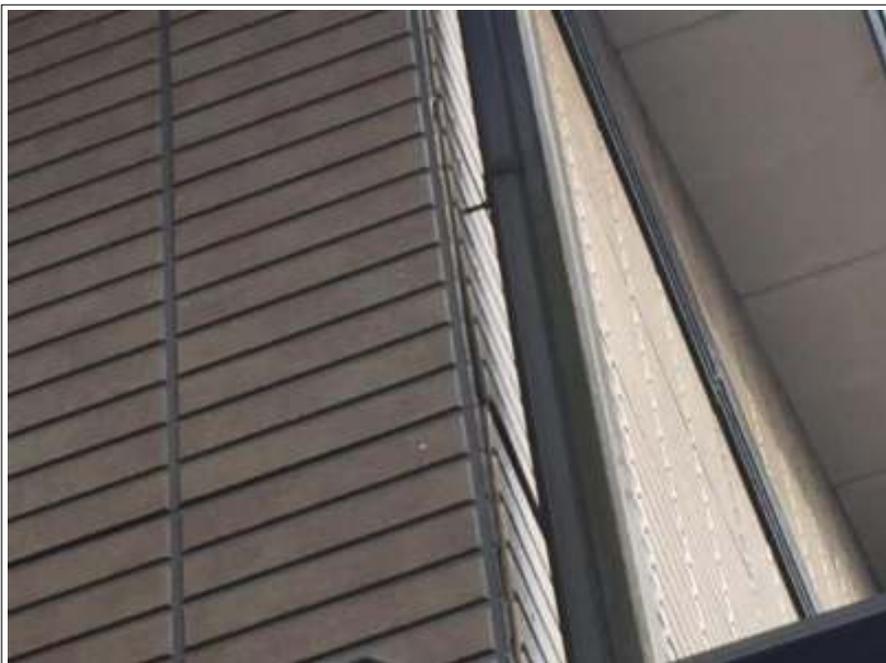
外壁 劣化部

水を吸って乾いてを繰り返し、外壁
の腐食や破損が見られます。
このまま塗装をしても塗膜の剥離の
可能性ありますので、
浮いている部分は除去しエポキシ樹
脂成分の下塗を塗布して下地を固め
てからの塗装が必要です。



外壁 劣化部

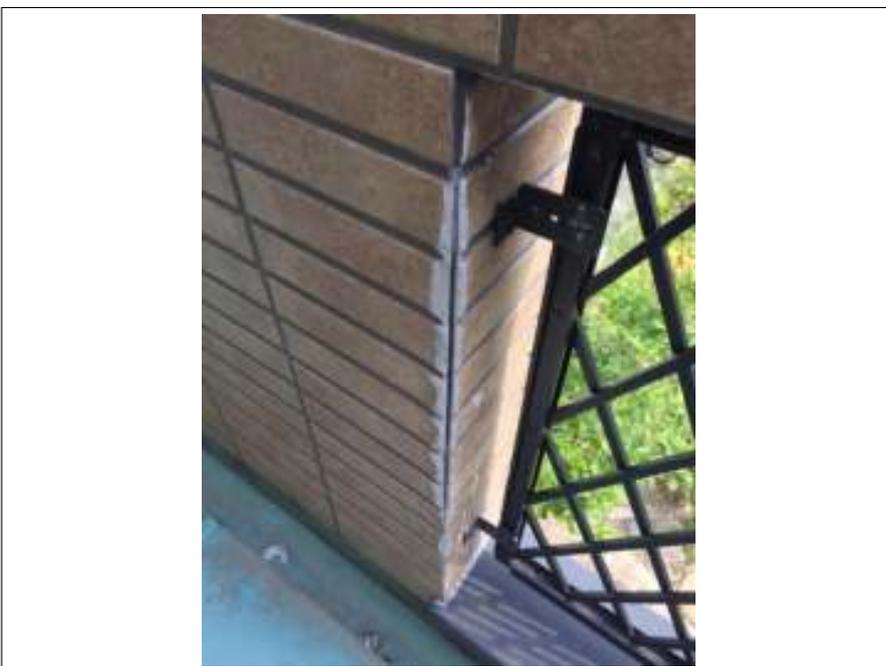
仕上りですが、剥いだ部分の凹凸が
でます。



外壁 反り

外壁の反りがさらに進むと外壁材の割れがでできます。

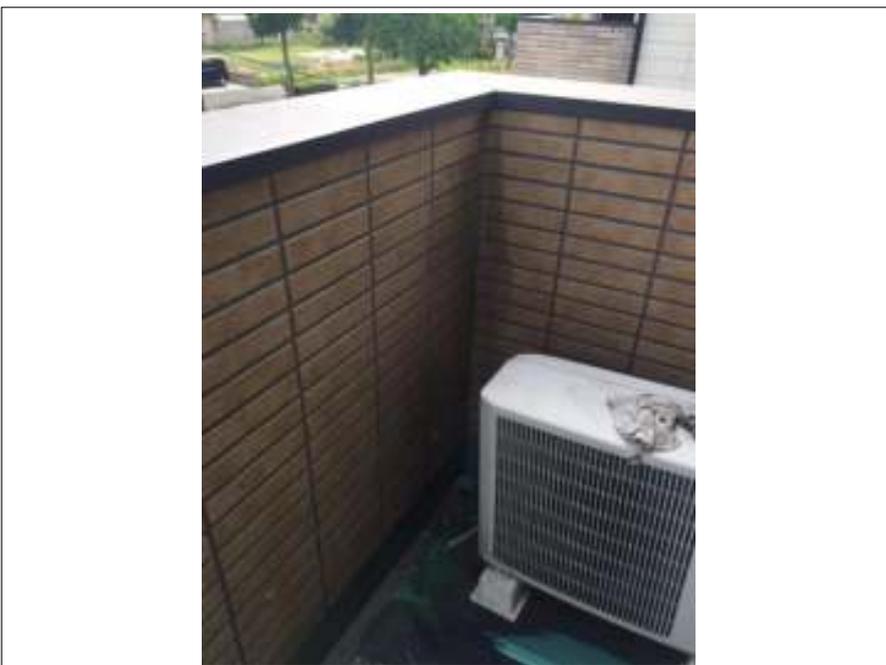
外壁材の痛みや躯体の劣化、お住まいの寿命の低下につながりますので、早め早めの点検・補修・塗装をお勧めします。



外壁 反り

同上

この部分はシーリングで補修をおこない塗装をしていきます。



カビ発生部

カビの発生が見られます。

カビの上にくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。



サッシ廻りシーリング劣化部

見落としがちですが、サッシ廻りも劣化している部分がありますので、劣化している部分は打ち増しをおこないません。



取合い シーリング劣化部

同上



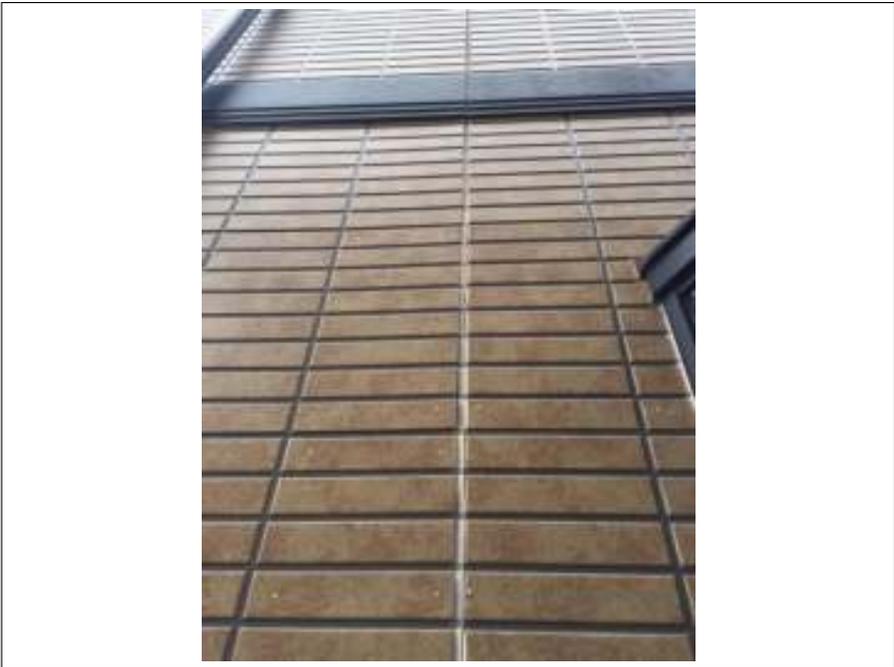
帯 シーリング劣化部

同上



シーリング劣化部

劣化している部分があります。
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや
建物の寿命につながりますので、
シーリング等で補修ををおこない塗
装をしていきます。



シーリング劣化部

同上

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

